

ご応募ください。役立つサポートプログラム

Program 1

海の企画展サポート

あなたの館ならではの切り口で、「海の学び」を生む企画展の資金をサポート。企画展及び関連するイベントも対象となりますので、内容をさらに充実させることができます。

【募集要項】

- 受付期間：
前期 2024年11月1日(金)～12月15日(日) **受付終了**
後期 2025年 3月1日(土)～2025年 6月30日(月)
※後期募集分については、受付期間内であっても、予算額に達し次第受付を締め切ります。予めご承知おきください。
- 支援金額上限無し / 支援率上限80%

Program 2

海の博物館活動サポート

企画展以外の、「海の学び」を生む多種多様な事業・イベントの資金を幅広くサポート。学校との連携活動に関する事業も積極的にサポートします。

Aコース
博物館活動

Bコース
博学連携活動

【募集要項】

- 受付期間:2025年3月1日(土)～2026年2月28日(土)
- 支援金額上限300万円 / 支援率上限100%

Program 3

海の学び調査・研究サポート

あなたの館ならではの、オリジナリティのある「海の学び」をカタチにするために。準備のための調査・研究活動の資金をサポートします。

【募集要項】

- 受付期間:2025年3月1日(土)～2026年2月28日(土)
- 支援金額上限50万円 / 支援率上限100%

詳しくは、下記にてご確認
・お問い合わせください。
なお、ご申請の際は事前に
事務局までご連絡をお願い
いたします。

海の学びを広げよう
あなたの活動を支援します。

船の科学館
海の学び
ミュージアム
サポート

▶ウェブサイト

海の学びミュージアムサポート

検索



<https://uminomanabi.com>

▶電話お問い合わせ 船の科学館「海の学び ミュージアムサポート」事務局

03-5500-1113

船の科学館
海の学び
ミュージアム
サポート



公益財団法人 日本海事科学振興財団
船の科学館「海の学び ミュージアムサポート」事務局
〒105-0021 東京都港区東新橋1丁目8番3号 汐留エッジ5階
TEL:03-5500-1113 / FAX:03-5500-1190
E-mail:uminomanabi@funenokagakukan.or.jp



2025年度 改定版

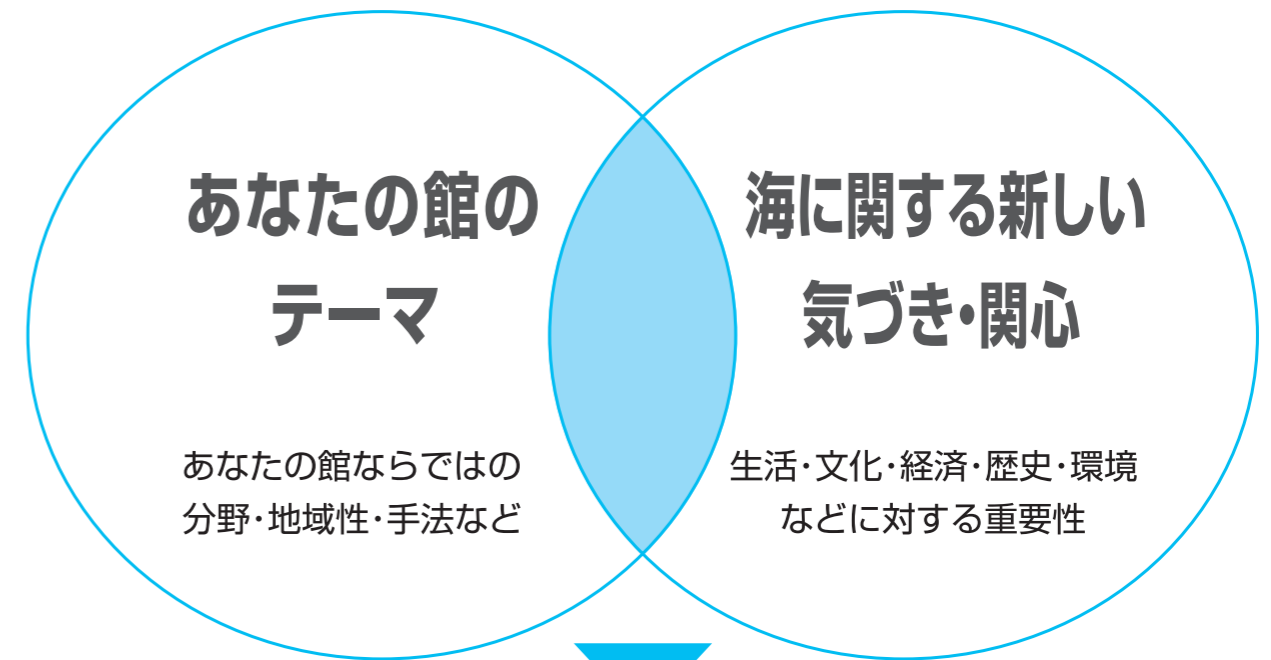
日本中のミュージアムを支える、新しい仕組みです。

海の学びを広げよう — あなたの活動を支援します。

海に囲まれた日本だから、海の大切さを学ぶ体験を日本中へ。
博物館、美術館、水族館をはじめ、あらゆるミュージアムの活動を支援し、学びの場を広げていく。
それが「海の学び ミュージアムサポート」です。
あなたの館ならではの、海の展示・事業・イベントなどをあらゆる角度からサポートします。
ミュージアムの数だけ、「海の学び」がある。
さあ、あなたの館でも、新しい活動を。

「海の学び」とは

本事業における海の学びとは、「海洋教育」の一環となる活動です。
海洋教育とは、「海に親しむ」ことから始まり、「海を知る」ことで海への関心を高め、さらに海と人との共生のために「海を利用」しながら「海を守る」ことの大切さを学ぶものです。
社会教育の観点はもちろん、学校教育をも含め、「海洋」に関する生涯学習の場を広げることを目指しています。
「海を守る」ことの大切さを学ぶことで、毎日の中で海を意識して行動できる人を数多く育成し、次世代に豊かな海を引き継いでいきます。



「海の学び」

あなたの館独自の切り口で、海の学びを生みだしてください。

海を専門としない、あなたのミュージアムにも。

海にまつわる知識やノウハウを持つ館はもちろん、これまで海に関連する活動を一切行ったことのない館も積極的にサポートします。海の価値はさまざまです。「うちの館は、海とは関係ないな」というミュージアムにも、実は海をとりあげるテーマがある、という場合がたくさんあります。

Case1

海を有する県の総合博物館
海中の遺跡をテーマとした活動による海の学び

Case2

山の中の自然史系・歴史系資料館
山・川・海のつながりをテーマにした活動による海の学び

Case3

街の中の美術館
海をテーマとした演劇やアウトリーチ活動による海の学び

ミュージアムの活動に合わせた様々なサポートプログラム

企画展を開催したい

プログラム①「海の企画展サポート」

あなたの館ならではの切り口で、「海の学び」を生む企画展の資金をサポート。企画展及び関連するイベントもサポートします。



ミュージアムパーク茨城県自然博物館
(2020年度事業)



宮崎県総合博物館 (2024年度事業)



海の学びの事業実施に向けた調査研究を行いたい

プログラム③「海の学び調査・研究サポート」

あなたの館ならではの、オリジナリティのある「海の学び」をカタチにするために。準備のための調査・研究活動の資金をサポートします。



名古屋市博物館
(2017年度事業)



秋博物館 (2023年度事業)



新たな教育普及事業を行いたい
教材キットを作成したい
など

プログラム②「海の博物館活動サポート」

学校向けのプログラムを展開したい
学校で活用できる教材を作成したい
など

Aコース 博物館活動

企画展以外の「海の学び」を生む博物館での多種多様な事業・イベントをサポート。



長崎市恐竜博物館
(2023年度事業)



長崎県美術館
(2017年度事業)



御食国若狭おばま食文化館
(2019年度事業)



Bコース 博学連携活動

学校教育現場と社会教育施設の連携による、次世代への海をテーマにした新たな学びの機会をサポート。



南さつま市坊津歴史資料センター
輝津館 (2015年度事業)



様似郷土館
(2018年度事業)



国立極地研究所 南極・北極科学館
(2021年度事業)



次年度の募集時期や支援金額については最終ページをご確認ください。

サポート内容

サポート活用施設(機関・団体)一覧

申請方法

STEP1

申請の準備

申請に必要な関係書類・書式をウェブサイトで確認

STEP2

事前連絡

正式なご申請の前に事務局への事前連絡をお願いします

STEP3

申請書の記入

必要事項を記入してください

STEP4

申請書の提出

申請受付期間は各プログラムによって異なります

詳しくは、下記にてご確認・お問い合わせください。

▶ウェブサイト

海の学びミュージアムサポート

検索

<https://uminomanabi.com>



▶電話お問い合わせ

船の科学館「海の学びミュージアムサポート」事務局

03-5500-1113

よくある質問

- Q1** これまで海に関する事業を実施したことがないのですが、申請できますか？
- A1** 過去に「海」を題材にした企画展や活動をしたことがないミュージアムや、一見海と関係がないと思われる分野や地域からのご相談・ご申請も多数いただきました。「海」をテーマにした新しい学びの実践として、是非当サポートの活用をご検討ください。
- Q2** 申請はどのように行えばよいのですか？
- A2** まずは、正式なご申請の前に、当サポート事務局までお電話でご連絡をお願いいたします。お電話では、ご申請を検討されている事業について簡単にお伺いしながら、ご申請までのお手続きについてご案内いたします。また、申請書のご提出前に内容の確認をさせていただいております。そのため、ご申請のご相談から正式なご申請まで、1か月〜2か月ほどかかる場合があります。ご相談いただく際はできる限り余裕をもってご連絡をお願いいたします。

ご不明な点等がございましたら、お気軽に事務局までご連絡ください。

(2024年7月1日現在 159 団体)

- 北海道**
 - 北海道立オホーツク流水科学センター
 - 釧路市立博物館
 - 苫小牧市美術博物館
 - 市立小樽図書館
 - よいち水産博物館
 - 摩訶土館
 - 美幌博物館
 - 様似町アボイ岳ジオパーク推進協議会 (アボイ岳ジオパークビジターセンター)
 - 斜里町立知床博物館協会(斜里町立知床博物館)
 - 北海道大学総合博物館
 - 水海展望塔オホーツクタワー
 - 一般社団法人ちせ(北海道大学総合博物館)
- 青森**
 - 青森県宮内水産水族館
 - むつ市海と森ふれあい体験館
 - 八戸市水産科学館
 - 八戸市南郷歴史民俗資料館
 - 特定非営利活動法人あおもりみなとクラブ (青函連絡船メモリアルシップ八甲田丸)
- 新潟**
 - 「北前船」展実行委員会 (新潟県立歴史博物館)
 - 新潟市水族館マリニピア日本海
 - 長岡市立科学博物館
 - 佐渡博物館
- 富山**
 - 射水市新湊博物館
 - 滑川市立博物館
 - 特別天然記念物 魚津埋没林博物館
 - ひみろ養交流通館 魚々座 ※旧名称
 - 公益財団法人 環日本海環境協会のセンター (魚津水族館)
- 石川**
 - 石川県立歴史博物館
 - のと海洋ふれあいセンター
- 岐阜**
 - 瑞浪市化石博物館
 - 岐阜市科学館
 - 世界淡水魚園水族館 アクア・トトぎふ
- 福井**
 - 敦賀市博物館
 - グループマーマイド (御食国若狭おぼま食文化館)
- 滋賀**
 - 一般社団法人環境 DNA 学会 (日本科学未来館)
 - 合同会社結 creation
- 兵庫**
 - 「北前船」展実行委員会 (兵庫県立歴史博物館)
 - 兵庫県立人と自然の博物館
 - 兵庫県立考古博物館
 - 兵庫県立兵庫津ミュージアム
 - こども☆ひかりプロジェクト
 - 神戸市立須磨海浜水族園
 - 尼崎市総合文化センター
 - 竹中大工道具館
 - 神戸大学大学院海事科学研究科海事博物館
- 鳥取**
 - 海とくらしの史料館
- 岡山**
 - 笠岡市立カブトガニ博物館
 - 瀬戸市立美術館
- 広島**
 - ふくやま美術館
 - 福山市の瀬の浦歴史民俗資料館
 - 広島大学総合博物館
 - 広島マリポ水族館
- 島根**
 - 島根県立しまね海洋館
 - 隠岐自然館
- 山口**
 - 山口県立山口博物館
 - 下関市立しものせき水族館
 - 萩博物館
 - 萩・海の学びトレインツアー 実行委員会(萩博物館)
 - 久賀歴史民俗資料館
- 福岡**
 - 九州国立博物館
 - 北九州市立自然史・歴史博物館
 - 福岡市科学館
 - 芦屋町歴史民俗資料館
 - マリニワールド海の中道
- 佐賀**
 - 佐賀県立宇宙科学館
- 長崎**
 - 長崎県美術館
 - 平戸オランダ商館
 - 長崎市恐竜博物館
- 熊本**
 - 熊本大学 日本史研究室資料 保全継承会議
- 大分**
 - 大分市関崎海星館
- 宮崎**
 - 宮崎県総合博物館
- 鹿児島**
 - 鹿児島県歴史・美術センター黎明館
 - 南さつま市 津屋敷資料センター輝津館
 - 指宿市考古博物館 時遊館 COCCO はしむれ
 - 笠沙恵比寿博物館
 - 鹿児島大学総合研究博物館
 - いおワールド かこしま水族館
 - 三宅美術館
 - 重富海岸ふれあい館
 - なぎさミュージアム
 - 奄美海洋展示館
- 徳島**
 - 徳島県立博物館
 - 徳島県立牟岐少年自然の家
- 香川**
 - 瀬戸内海歴史民俗博物館
 - 独立行政法人 国立高等専門学校機構 香川高等専門学校 (粟島海洋記念館)
- 愛媛**
 - 愛媛県総合科学博物館
 - 愛媛県歴史文化博物館
 - 坂の上の雲ミュージアム
- 神奈川**
 - 神奈川県立歴史博物館
 - 観音崎自然博物館
 - 茅ヶ崎市博物館
 - 横浜市歴史博物館
 - 真鶴町立遠藤貝類博物館
 - 横浜みなと博物館
 - 新江ノ島水族館
 - ニュースパーク (日本新聞博物館)
 - 特定非営利活動法人 ディスカバーブルー (真鶴町立遠藤貝類博物館)
- 千葉**
 - 千葉県立中央博物館
 - 千葉県立中央博物館 分館海の博物館
 - 千葉県立関宿城博物館
 - 千葉県立美術館
 - 千葉市科学館
 - 館山市立博物館
 - ふなほし三番瀬環境学習館
 - 袖ヶ浦市郷土博物館
 - 鴨川シーワールド
- 静岡**
 - ふじのくに地球環境史ミュージアム
 - 東海大学海洋科学博物館
 - cocore(東海大学海洋科学博物館)
- 愛知**
 - 名古屋博物館
 - 豊橋市自然史博物館
 - 蒲郡市生命の海科学館
 - 豊橋市水文化遺産調査会(豊橋市文化センター)
 - 田原市博物館
 - 名古屋海洋博物館 南極観測船ふじ
 - 竹島水族館
- 三重**
 - 三重県総合博物館
 - 鳥羽市立海の博物館
 - 鈴鹿市考古博物館
 - 国際ジュゴンシンポジウム実行委員会(鳥羽水族館)
 - 斎宮歴史博物館
- 京都**
 - 京都大学総合博物館
 - 漢検 漢字博物館・図書館(漢字ミュージアム)
- 和歌山**
 - 和歌山県立自然博物館
 - 和歌山県立紀伊風土記の丘
 - 京都大学 フィールド科学教育研究センター 瀬戸臨海実験所(白浜水族館)
 - すさみ町立エビヒコカニの水族館
 - アドベンチャーワールド
- 大阪**
 - 国立民族学博物館
 - 大阪府立弥生文化博物館
 - 大阪市立自然史博物館
 - 貝塚市立自然史博物館
 - さしだ自然資料館
 - 公益財団法人大阪自然環境保全協会
 - 大阪湾見守りネット
- 岩手**
 - 岩手県立博物館
 - 北上市立博物館
 - 久慈地下水族科学館もぐらんぴあ
 - 山田町立鮎と海の科学館
- 宮城**
 - 南三陸町自然環境活用センター
 - 南三陸・海のビジターセンター
- 福島**
 - アクアマリンふくしま
 - 国立大学法人福島大学 芸術による地域創造研究所 (郡山市ふれあい科学館)
- 群馬**
 - 群馬県立自然史博物館
- 茨城**
 - ミュージアムパーク茨城県自然博物館
 - アクアワールド茨城県大洗水族館
- 埼玉**
 - 埼玉県立川の博物館
- 東京**
 - 国立科学博物館
 - 国立極地研究所 南極・北極科学館
 - 科学技術館
 - 葛西臨海水族園
 - 東京海洋大学附属図書館
 - マリンサイエンスミュージアム
 - すみだ水族館
 - 一般社団法人 Chefs for the Blue
- 沖縄**
 - 沖縄県立博物館・美術館
 - うるま市立海の文化資料館
 - 琉球大学博物館(風樹館)
 - 沖縄美ら海水族館

※順不同

今までのサポート事例を公式HPにて紹介中！
船の科学館「海の学びミュージアムサポート」事業実践事例集